

<p>東日本大震災 対策本部情報</p>	<p>65号</p>	<p>2011/04/14 18:45現在</p>
--------------------------	------------	-------------------------------

各地本委員長殿

田城議員被災地の声を

参議院法務委員会で質問！

4月12日開かれた参議院法務委員会で田城参議院議員は、被災者からの悲痛な叫びを紹介し、対策をもとめました。

田城議員は、被災者の方から「携帯電話のGPS機能を使って行方不明の両親の所在を調べることはできないかと電話会社に問い合わせたところ、法的に無理ですと断られた」と行方不明者捜索の現実を報告しました。その上で「両親をあらゆる手段を使って探したいと願う家族に『法的に無理です』では復興への意欲やエネルギーも湧いてこない、GPS機能で行方不明者の捜索が可能か」と質問しました。

総務省からは「携帯電話の基地局が壊れていなければ可能。個人情報保護に関するガイドラインで定められているが、違法性が阻却されれば可能であり、早急に業者に対する説明の場を設ける」と回答がありました。

田城議員は、アフガニスタンへの米英軍の空爆が始まって直ぐ、カブールへ入り戦禍で苦しむ住民に支援活動を開始しました。その経験から、今回も被災地をまわり住民から出された意見や要望、自ら感じたことを国会の場で広め、住民のための支援活動に奮闘しています。

田城議員と共に、一日も早い復興に向け全組合員で支援体制を確立しましょう。

